令和5年度(2023年度)

「世界アルツハイマー月間」の取組

9月の世界アルツハイマー月間に併せて、吹田市の認知症支援に関する取組の展示及び、認知症に関する講座等、認知症に関する普及啓発イベントを開催しました。

認知症に関する普及啓発

期間:令和5年9月15日(金)~9月29日(金)

ビエラ岸辺健都2階 エスカレーター前







吹田市立各図書館









- ☆ 認知症や認知症に関する支援の取組の展示や認知症支援に関するチラシや リーフレットの配架を行いました。
- ☆ 9月21日の世界アルツハイマーデーに併せて、同じくビエラ岸辺健都 1 階 にて脳体力測定、血圧測定、保健師による健康相談を行いました。
- ☆ 吹田市立各図書館とも連携し、展示コーナーにて認知症に関する本の展示 を行いました。 4



作成:吹田市認知症地域支援推進員

令和5年度(2023年度)

「世界アルツハイマー月間」の取組

吹田オレンジフェア

日時:令和5年9月20日(水) 1回目:10時~12時 2回目:14時~16時

会場:メイシアター1階集会室及びいずみの園公園 内容:認知症サポーター養成講座・声かけ体験







参加者の感想

- ・今後、仕事であったりプライベートでこのような場面があれば、認知症の方はもちろん、ご家族の方へも接し方であったり、気配りができるようにしたいです。
- ・この輪が広がることを願い、自身もがんばろうと思いました。とてもわかりやすいセミナーで良かったです。声かけ体験 が出来て、さらに良かったです。
- ・困っている人には積極的に声をかけようと思いました。一人ひとりに合わせて「3つのない」を意識した声かけを実施したいと思います。

日時:令和5年9月27日(水) 14時~16時

会場:メイシアター1階集会室及びいずみの園公園

内容:認知症サポーターステップアップ講座受講者対象 声かけ見守り訓練







参加者の感想

- ・認知症にもいろいろな方がおられる。一人ひとりに適した対応が出来るように努力しようと思いました。
- ・実際に参加してみて声を掛ける敷居が下がった感じがしました。いろいろな方と意見交換ができて良かったです。
- ・初めの一言、一声が難しいです。その最初の一声で不安にさせたり安心させたりになるので。また訓練に参加したいです。

【まとめ】認知症は誰にでも起こりうる身近な病気です。団塊の世代が75歳以上となる2025年(令和7年)には、高齢者の5人に1人が認知症を発症すると言われています。吹田市では、認知症について正しく理解し、認知症の人や介護する家族が、安心して暮らし続けることができる地域づくりに取り組んでいます。これからも、認知症に関する普及啓発を行い、認知症の人や介護家族を支援する関係機関や認知症サポーターとも連携しながら、「認知症になっても安心して暮らせるまち吹田」になるように取り組んでまいります。 作成:吹田市認知症地域支援推進員